



娘夫婦の叱らない育児 将来が心配

娘夫婦の育児について相談です。インターネットで「叱らない子育て」が流行しているようで、娘夫婦も3歳の孫娘を甘やかして育てています。

わが家に来たときや私を手伝いに行ったときに、孫娘が悪い事をして叱りません。食べ物も散らかし、ギャーギャーと騒いでも注意するくらい。私が子育てをした頃は子どもを座らせ、目と目を合わせ、しっかり言い聞かせたもので

このままでは自分勝手な大人になるのではないかと心配です。時には厳しく叱ることも必要かと思いますが、いかがでしょうか。

先生、教えて！

子育て・教育相談コーナー



仙台市泉区
70代・専業主婦
からの質問

●回答してくれた人 中辻 正樹さん



なかつじ・まさき 宮城県NIE委員会コーディネーター。仙台市高砂小に校長として勤務後、宮城県内の市民センター・児童館の館長を務めた。仙台市出身。

お孫さんたちがいらっしゃったときや手伝いに行ったときの様子をうかがって、心配するお気持ち、お察しいたします。お子さんを育てていた頃には、丁寧に娘さんに伝えていらっしゃったんですね。

さて、お孫さんへの叱り方ですが、声かけの方法は時代とともに少しずつ変わってきています。昔と今の子育ての風潮は随分変わってきてしまって、物足りなさを感じるかもしれません。

しかし、大切なのは子どもと同じ目線に立ち、周りの大人たちが共に手を添えて語りかけることかと思っています。時代は変わっても、このことが変わることはありません。お孫さんの思い

孫目線に立ち声かけを

や気持ちに寄り添いながら、お気持ちをゆっくり伝えていきましょう。

3歳という年齢は、生活習慣の自立に向けてのスタートの年代とも言えます。お孫さんが訪ねてきたときの行動範囲も広がったと思います。お孫さんに接するときに気になることも増えてきたのでしょうか。また、個人差が大きい年代です。認めてほしくて甘えてみたり、わがままを言ったりすることもあります。

お孫さんの気持ちを受け止めながらどのように育てていきたいか、娘さんと互いの思いを共有しながら、丁寧に声かけをしてあげてください。

江戸東京博物館展

QuizKnock と巡る

東北が江戸になる！

伊沢拓司

山本輝彰

鶴崎修功

知れば知るほど「江戸」はもっと面白くなる。

徳川幕府の政治拠点として栄えた「江戸」。町がどのように造られ、人々はどのように暮らしていたのかを歴史資料や体験模型で紹介しています。浮世絵など多彩な絵画や生活の道具などの他、「武家諸法度」「ペリー横浜来航の図」といった、教科書にも出てくる資料も注目です。「大名駕籠」や「棒手廻り」などの体験模型は乗ったり、担いだりすることもできます。さらに、知的エンタメ集団QuizKnockが、彼らならではの視点で江戸の歴史を紐解き、入場者の見学をナビゲートします。時代劇や小説、教科書でおなじみの「江戸」ですが、本展を見学すればもっと面白くなること間違いありません。

好評開催中

～6/22日まで

開館時間 午前9時30分～午後5時(発券は午後4時30分まで)
休館日 毎週月曜日、5月7日(水)
*ただし、4月28日(月)、5月5日(月・祝)は開館

■入場料 一般 1,500円 小・中・高生 600円

■チケット取り扱い
東北歴史博物館、アソビュー！、ローソンチケット(Lコード:22866)、セブンチケット(セブンコード:108-704)、ファミリーマート(Funity)

■主催:東北歴史博物館 同友会 同友会 同友会
■監修:東京都江戸東京博物館(公益財団法人東京都歴史文化財団)

左記写真(右から時計回りに) ①徳川貞親/画「徳川金亀山境内において大人形ぜんまい仕掛けの図」 ②歌川広重/画「東都名所 高橋二十六夜待遊興之図」(ナターシャ) ③歌川国雄/画「東都名所 高橋二十六夜待の図」 ④歌川春英/画「市川団十郎の舞」 ⑤歌川貞秀/画「源平狩装」

*資料・模型はすべて東京都江戸東京博物館所蔵

東北歴史博物館

TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
TEL:022-368-0106 FAX:022-368-0103
E-mail:thm-service@pref.miyagi.jp
<https://www.thm.pref.miyagi.jp/>

カーナビ検索は

022-368-0101